

令和3年第1回福祉医療常任委員会 要点記録

開閉会日時	令和3年2月19日(金曜日)	開会	9:54	現地調査 会議場所	別海霊園・別海町議会 委員会室2・3
		閉会	12:05		
委員の出欠	2番 横田 保江 出席	4番 小椋 哲也 出席	7番 木嶋 悦寛 出席		
	12番 松原 政勝 出席	14番 佐藤 初雄 出席			
出席説明員	福祉部	福祉部長	福祉部次長 兼 町民課長	福祉課長	介護支援課長
		今野 健一 出席	青柳 茂 出席	干場みゆき 出席	千葉 宏 出席
		保健課長ほか	老人保健施設事務長	訪問看護ステーション所長	
		干場 富夫 出席	竹中 利哉 出席	堀 留美 欠席	
		介護支援課主幹	地域包括支援センター長	居宅介護支援事業所長	
		高橋 勇樹 出席	九里 富恵 欠席	渡辺 久利 欠席	
		保健課主幹	保健課主幹	母子健康センター師長	福祉課主査
		齊藤 晴美 欠席	畠澤みどり 出席	花川 純子 欠席	武田 妙子 出席
		福祉課主査	介護支援課主査	地域包括支援センター主査	町民課主査
		澤田 憲一 出席	松本 静香 出席	大道 詳子 欠席	奈良 司 欠席
		町民課主査	町民課主査	町民課主査	保健課主査
		平下奈津子 欠席	橋本 達也 出席	木幡 友哉 欠席	能登 麻奈美 欠席
	母子健康センター主査	老人保健施設主査	保健課主任		
	大森 晴海 欠席	岩口 真紀子 欠席	佐伯 祐司 出席		
	別海病院	病院事務長	病院事務課長	病院事務課主幹	病院事務課主査
大槻 祐二 出席		小川 信明 出席	石戸谷友絵 出席	西田 和弘 出席	
総務部	税務課長	税務課主幹			
	伊藤 輝幸 欠席	松田 勝広 欠席			
委員外の出席	議長 西原 浩				
事務局職員	事務局長 小島 実	事務員 松田 千里			
傍聴者数	一般 1名	報道関係者 0名	合計 1名		
会議に付した事件及び会議結果など					
発言者	会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。				
委員長 7番 木嶋	9:54 開会挨拶 出席委員 5名、欠席委員 0名、委員外 議長1名、会期 1日 【町立別海病院に係る調査】				
委員長 7番 木嶋	議事2 その他				
病院事務長 大槻	挨拶及び病院の現状について 口頭により内容説明 ・発熱外来について ・新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種について				
委員長 7番 木嶋	質疑				
副委員長 4番 小椋	①ワクチンは市立根室病院に取りに行くことだが、ワクチン保管用の冷凍庫は別海病院にも導入されるのか。 ②子どもの急な発熱は発熱外来に該当するのか。				
病院事務長 大槻	①医療従事者の先行接種時に、市立根室病院には冷凍庫が導入される予定である。その後の高齢者接種以降は保健課が担当課となるので、詳しくはわからないが、いずれは別海病院にも冷凍庫が導入されるのではないかと思います。 ②子どもについては38度以上の熱が発熱外来の対象になる。今までも発熱外来の対象患者はいたが、新型コロナウイルス疑いとなった患者はいない。				
委員長 7番 木嶋	議事1 所管事務調査について				
	(5) MRIの整備及び運用について				
病院事務課主査 西田	口頭により内容説明				

令和3年第1回福祉医療常任委員会 要点記録

委員長 7 番 木嶋
委員 12 番 松原
病院事務課長 小川
委員長 7 番 木嶋
副委員長 4 番 小椋
病院事務長 大槻
病院事務課主幹 石戸谷
副委員長 4 番 小椋
病院事務課主幹 石戸谷
副委員長 4 番 小椋
病院事務課主査 西田
委員長 7 番 木嶋
病院事務課主査 西田
副委員長 4 番 小椋
病院事務長 大槻
副委員長 4 番 小椋
病院事務長 大槻
福祉部長 今野
委員長 7 番 木嶋
福祉課主査 澤田
委員長 7 番 木嶋
委員長 7 番 木嶋
福祉課主査 澤田
委員長 7 番 木嶋
福祉課主査 武田

- ・今年度予定していた工事はほぼ終了した。
- ・本体の搬入も完了しており、3月中旬に組み立て予定である。その後検査技師の研修等を終え次第、運用開始の見込みである。

質疑

- ①明確な運用開始時期の見通しは立っていないのか。
- ①設備は整っていても、職員の技術習得が伴わないと運用開始ができない。何度かテストをし、3月中にはテストをクリアできる予定ではいるが、今のところ細かい見通しは立っていない。

全体を通して質疑

- ①以前の委員会で子どもの予防接種後に待機時間があり、その時に待合室や受付ロビーが混雑するので何か緩和できる考えはないだろうかと思いましたが、その後の進捗は。
- ①発熱外来用のパーテーションや玄関を作ったので、待合所は前より狭くなってしまった。
- ①今年度のインフルエンザワクチン接種時は、受付の時間をずらしたことで多少は混雑が緩和されたように思う。
- ①受付時間はずらしても結局接種後の待機時間で混雑する。待機時間を車で過ごしてもらう等の対応はできないのか。
- ①待機時間中に体調に異変があったらというのを考えると、車で待機というのはなかなか難しい。今後、医師や看護師と相談して検討していきたい。
- ②高濃度酸素治療器の運用について進捗を聞かせてほしい。
- ②今年度、高濃度酸素治療器の導入はしたが、病棟看護師の体制が整わず未だ運用に至ってない。来年度からの運用を目指している。
- ②体制が整わないというのはどういう意味か。
- ②病棟看護師の人数が少ないため、今現在の運用は難しいという話が看護師からあった。
- ②今現在の看護師の数は不足気味ということなのか。
- ②2月に1名退職し、今年度いっぱいでの退職は1名のみとなる。来年度の採用は5名を予定しており人数は増える見込みである。
- ③新型コロナウイルス感染症ワクチンについて担当は保健課ということだが、看護師等の人的連携はあるのか。
- ③どのような接種方法になるかまだわからないが、別海病院の協力なくしてはできないと思うので、保健課と連携しながら行っていく。

休憩 10:14

再開 10:27

【福祉部に係る調査】

挨拶及び概要説明

議事1 所管事務調査について

- (1)別海町第6期障がい福祉計画及び第2期障がい福祉計画について
資料により内容説明

質疑

- ①計画概要版に記載のある自発的活動支援事業についてどんな事業なのか詳しく聞きたい。
- ①障がい者が自立した生活ができるように、障がい者や地域住民が自発的に行う事業に対してその経費の一部を補助する事業である。

- (2) 病児・病後児保育事業ほか子育て支援環境の展開について
資料により内容説明

令和3年第1回福祉医療常任委員会 要点記録

委員長 7 番 木嶋
副委員長 4 番 小椋
福祉課主査 武田
福祉課長 干場
副委員長 4 番 小椋
福祉課主査 武田
副委員長 4 番 小椋
福祉課長 干場
副委員長 4 番 小椋
福祉課長 干場
委員長 7 番 木嶋
介護支援課長 千葉
委員長 7 番 木嶋
委員 14 番 佐藤
介護支援課長 千葉
副委員長 4 番 小椋
介護支援主幹 高橋
副委員長 4 番 小椋
介護支援主幹 高橋
委員長 7 番 木嶋
保健課主幹 畠沢
保健課主任 佐伯
委員長 7 番 木嶋
委員長 7 番 木嶋
保健課主任 佐伯
委員長 7 番 木嶋
介護支援課長 千葉
委員長 7 番 木嶋
委員長 7 番 木嶋

質疑

- ①子育て支援ブックの配布場所は、WEB版はどのように掲載するのか。
- ②子育て支援ガイドブックについて、全体を通すと見やすいが利用者の状況に応じたインデックス等があるとさらに見やすくなるのではないか。
- ①別海町への転入者へ窓口にて配布している。そのほか福祉課窓口や子育て支援センター等、子育て世代が集まる場所で配布している。町ホームページにも掲載している。
- ②今後様々な意見を参考にして、より見やすくなるように検討していきたい。
- ①ホームページにはどのように掲載しているか。
- ①PDFにして掲載している。
- ①スマホでA4判のPDFは非常に見づらい。紙のパンフレットを見返すことも少ない。ホームページ上でこのような状況の場合はどうしたらいいというのが検索することができるなど、もう少し見やすい工夫してほしい。
- ①様々な状況が考えられるので、なかなか絞ったものを掲載するのは難しい。今後も関係機関と連携しながら、見やすくなるよう工夫していきたい。
- ③病児・病後児保育事業について、今現在の課題はあるか。課題がもしないのであれば、実施を早める可能性はあるか。
- ③「みるきっず」がプレオープン状態のため、今後の利用状況等を見て実態を把握する必要がある。令和4年度の開始を目標に協議を進めていきたい。

(3) 東部地区における高齢者介護施設の整備・充実について

資料により内容説明

質疑

- ①以前利用者にアンケートを取ったが、その後地元住民との議論等があったのか。
- ①事業所の応募がなかった時など、その都度町内会を通して説明している。
- ①今後、応募要件に社会福祉法人という要件を加えるということだが、実際に候補となる事業所はあるのか。
- ②補助について、金額の割合など詳しく聞きたい。
- ①現段階でこの事業所が対象になるというような目途はつけていない。
- ②現在どの程度の割合の補助をするなど詳しい話は、財政課と話を詰めている段階である。
- ①今公募を検討している事業所が社会福祉法人ではない場合、新たに社会福祉法人となって応募することは可能であるのか。
- ①手続きを踏み、社会福祉法人を立ち上げれば可能である。

(4) 精神保健対策の推進について

・新型コロナウイルス感染症に係る電話相談

資料により内容説明

・こころの健康相談

資料により内容説明

質疑

- ①コロナ禍で若年層の自殺が増えているという報道を見かけたが、別海町では変化はあったか。
- ①高校生の相談の中で希死念慮の相談はあるが、コロナが影響して増えたというものではない。

議事2 その他

(1) 別海町高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画について

資料により内容説明

質疑なし

(2) 北海道国民健康保険運営の改定について

令和3年第1回福祉医療常任委員会 要点記録

福祉部次長	青柳	<p>口頭により概要説明 資料により内容説明 質疑</p> <p>①別海町の保険料は全体的に上がるのか、下がるのか ①令和2・3年度の比較では、事業費納付金については減少。一人当たりの納付額は変わらない。</p> <p>①所得にもよるが、別海町は比較的所得の高い町になっているので、今後の負担は増えていく見込みである。</p> <p>①資産割が廃止されるということは、一人当たりの負担は増えるのではないだろうか。</p> <p>①将来的には全道どこの市町村でも負担割合の統一を目標としているため、逆に言うと、今までの別海町の負担が全道的にみると少なかったということになる。</p> <p>(3) 配食サービス事業に係る業務委託料及び利用者の負担の見直しについて 資料により内容説明 質疑なし</p> <p>(4) 新型コロナワクチンの接種について 口頭により内容説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・接種対象者は16歳以上で別海町では約12,300人が対象となる。 ・医療従事者、65歳以上の高齢者、基礎疾患のある人、高齢者施設の職員の順で接種となる。 ・接種券の発送業務、町民からの問い合わせ相談、ワクチン接種の実施体制確保が主な業務となる。 ・高齢者への接種券の発送は3月中旬を目途に準備を進めている。 ・町民からの対応は保健課が窓口となり、行う予定である。 ・ワクチンの実施体制については中央、西、東の3つに分け、広域的に行う。 <p>質疑</p> <p>①特養等の施設は施設に何って接種となるのか。 ①高齢者施設においては施設での接種の方向で協議している。</p> <p>(5) 別海町子育て世代包括支援センター事業について 資料により内容説明 質疑</p> <p>①いつ頃から事業開始予定なのか。 ②令和3年4月1日開始予定である。</p> <p>西春別駅前歯科検診診療所休診後の状況について 口頭により内容説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・HP等で歯科医師の募集、釧路根室管内の歯科医師会でも情報提供をし、募集を続けていたが、応募がない状況。今後もなければ何かしらの対策を考えていかなければならないと考えている。 <p>質疑なし</p>
町民課主査	橋本	
委員長 7 番	木嶋	
委員長 7 番	木嶋	
町民課主査	橋本	
福祉部次長	青柳	
委員 14 番	佐藤	
福祉部次長	青柳	
委員長 7 番	木嶋	
介護支援課長	千葉	
委員長 7 番	木嶋	
委員長 7 番	木嶋	
保健課長	干場	
委員長 7 番	木嶋	
副委員長 4 番	小椋	
保健課長	干場	
委員長 7 番	木嶋	
保健課長	干場	
委員長 7 番	木嶋	
委員長 7 番	木嶋	
保健課長	干場	
委員長 7 番	木嶋	
保健課長	干場	
委員長 7 番	木嶋	
委員長 7 番	木嶋	
委員長 7 番	木嶋	

閉会挨拶
12:05 閉会